

今回は森岡先生の授業研究会
を兼ねて実施しました！

今回は6/8
の予定です！

若葉の会だより 5月17日号

今回は、3年4組の国語科研究授業を参観できた先生もできなかった先生も参加でき、「協働的な学び」や「個別最適な学び」に対する自身の授業に対する考えが深まり、しかもホワイトボードミーティングの習得にもつながるといふダブルでお得な時間でした！（郡先生が示してくれた課題は次のとおり）

★参加者バージョン

発散：授業どうだった？

収束：協働的な学び・個別最適な学びで、
特によかったこと&質問してみたいこと

活用：協働的な学び・個別最適な学びに関して
さらなるアイデア

★不参加者バージョン

発散：協働的な学び・個別最適な学びに関して
どんなことをしている？

収束：協働的な学び・個別最適な学びで
効果的な取組&困っていること

活用：これからどんな取組にチャレンジしたいか

○森岡翔哉先生（授業者）より

「グループで競い合うゲーム（年月など2種類以上の読みをする2字熟語集め）」を通して協働的な学びを、「調べながら解く」or「何も見ずに解く」、「できた生徒はワークやエラズノートをする」ことによって個別最適な学びを実現させた。最後に書かせた20字の振り返りは次時の最初にペア・トークで使用し、授業のつながりを大切にする。授業に対する食いつきはクラスによって違い、4組は少しおとなしめだった。もっとできると予想していたが生徒のレベルに応じた設定が必要だと感じた。10人位は予習してきていた点は良かった。今後は個別学習で基礎基本をさらに重視し、協働学習では応用・発展に力を入れたい。

○授業参観者より

生徒が意欲的で、反応や取りかかりが速い。先生の指示がわかりやすい。ペア・グループでの活動もメリハリがきいている。

板書（文字）がきれい。

板書に授業内容がすべて入っている。

プリントも見やすく計算されているので
生徒が取り組みやすい。



○質疑・応答

- ・チームのメンバーは意図的？ →これまで同じ部首の漢字を探すゲームを2回したので、その時とはメンバーを変えた。（勝敗の予測がつくため）
- ・常用漢字表が使えない生徒がいたが？ →音読みで掲載されていることの説明が必要だった。
- ・板書はいつどのように？ →休み時間からほとんど仕上げた状態で授業を開始している。
- ・新しく出てくる語句にふりがなは？ →口頭説明しているので不要と考えている。

○授業を参観できなかったメンバーがペアで聴き合って書いたホワイトボード

